

市民や市民団体、事業者のごみ減量に関する取り組みを紹介します

第17号



発行日：2018年8月15日

発行：町田市

編集：環境資源部 3R推進課

住所：町田市下小山田町3160

町田リサイクル文化センター

電話：042-797-0530

まちだ
ごみ情報紙

ごみナクナーレ

～やってみよう 楽しみながら ごみ減量～

さん あーる

3R

とは



ごみを減らすための3つのキーワードです



市民団体の
取り組みを紹介

「壊れたおもちゃ」無料で診療 この街には、「おもちゃドクター」がいる



「おもちゃ病院まちだ」では、ボランティアで集まった「おもちゃドクター」が持ち込まれたおもちゃの診療（修理）を無料で行っている。

活動を開始したのは2000年1月。町田市民フォーラムを活動拠点に、市内の子どもセンターやイベントでも開院するなど、これまでに1万件を超えるおもちゃを修復してきた。

◀持ち込まれたおもちゃの状態を子どもから聞き取る様子。複数のドクターが知恵を出し合う。(6月9日 町田市民フォーラムにて)

診療の流れ

- 1 開院場所に壊れたおもちゃを持っていく
- 2 その場で無料修理
※部品交換時は要実費
- 3 治ったおもちゃのお渡し
※場合によっては「入院（一時お預かり）」

院長と事務長に聞いた ～おもちゃ病院まちだの歩み～

“あきらめない心”で修理に臨む

おもちゃ病院まちだには、動かなくなってしまった車のおもちゃや、音が出なくなってしまったキャラクターのおもちゃなど、様々なおもちゃが持ち込まれる。その中には、電子ピアノや音声認識の技術が使われているおもちゃなど、修理が難しいものもあるという。

「せっかく持ってきてくれたものですから、その場で修理できなくても簡単にはあきらめません。そういう場合には、入院（一時お預かり）という形をとり、持ち帰ってから中身を確認して回路図を起こしたり、新たに専門的な知識や技術を勉強したりしながら、時間をかけて修理をしています。修理が難しいおもちゃを治せた時には喜びや達成感を得られますし、修理したおもちゃをお渡りする時には子どもの笑顔を見ることもできる。こんなに楽しいことはない。」

高い修復率が、進歩の証

ドクターの“あきらめない心”は実績として表れている。活動当初、80.5%だった修復率（年間を通じて持ち込まれたおもちゃのうち、修復したおもちゃの数）は、昨年、過去最高の97.1%に達した。

Q. 市民の皆様へお伝えしたいこと

「これまでに培った知識や経験に加えて、沢山の取り換え用の部品や工具も揃ってきています。『壊れたおもちゃは、おもちゃ病院まちだに持っていけばなんとかなる』ということ、多くの人に知ってほしいと思っています。」専門的な知識や技術がなければ、修理することが難しいおもちゃ。そんなおもちゃを無料で懇切丁寧に修理してくれるおもちゃドクターがこの街にいることは、とても心強い。



院事務長 山菊 秀之さん(右)
幸雄さん(左)

「壊れたおもちゃ」おもちゃ病院まちだへお持ちください。

おもちゃの修理例

- 種類** 電車や機関車のおもちゃ、オルゴール、兵隊のおもちゃ、車のおもちゃなど
- 状態** 部品がとれてしまった、音がでない、光がつかない、動かなくなってしまったなど

定期開院場所・日時

開院日	開院場所	開院時間(受付)
【毎月】第2・4土曜日	町田市民フォーラム4F 町田市原町田4-9-8 (サウスフロントタワー町田内)	午前10時から午後4時まで (受付は2時まで)
【奇数月】第3土曜日 (1・3・5・7・9・11月)	こころ児童館 町田市玉川学園3-35-45	午前10時から午後4時まで (受付は2時まで)
【偶数月】第3土曜日 (2・4・6・8・10・12月)	子どもセンター つるっこ 町田市大蔵町1913	午前10時から午後4時まで (受付は2時まで)

その他の開院場所などはおもちゃ病院まちだのホームページをご覧ください。これまでに修理したおもちゃの動画も閲覧できます。

おもちゃ病院まちだ

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

ごみナクナーレは、環境に配慮した紙とインクを使用しています。

目標 ごみ減量40%！ 町田市一般廃棄物資源化基本計画
～ ごみとなるものを 作らない 燃やさない 埋め立てない～